

**歴史講座** 13:30～15:00  
 講座番号⑨ 源氏物語講座④  
 「玉鬘の光源氏六条院入り - 玉鬘の運命物語 -」  
 日 時: 3月23日(土)  
 講 師: 伊井 春樹(当館名誉館長)

**考古講座** 13:30～15:00  
 講座番号⑥ テーマ展  
 「瀬戸内の海人たち」のみどころ  
 日 時: 2月16日(土)  
 講 師: 富田 尚夫(当館専門学芸員)

**民俗講座** 13:30～15:00  
 講座番号③ 特別展「伊予かすり」関連講座①  
 「伊予の綿織物について ～道後編そして伊予絁へ～」  
 日 時: 3月9日(土)  
 講 師: 高山 朋子氏(日本織物文化研究会会員)

**古文書講座** 13:30～15:00  
 講座番号③ 「麻生村文書を読む①」  
 日 時: 2月23日(土)  
 講 師: 宮本 直美氏(砥部町教育委員会社会教育課学芸員)

講座番号④ 特別展「伊予かすり」関連講座②  
 「伊予かすり展のみどころ」  
 日 時: 3月17日(日)  
 講 師: 今村 賢司(当館専門学芸員)

講座番号④ 「麻生村文書を読む②」  
 日 時: 3月16日(土)  
 講 師: 宮本 直美氏(砥部町教育委員会社会教育課学芸員)

**申込方法** 希望する講座名・講座番号とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前(体験講座は2週間前)までにハガキなどでお申し込みください。  
 ※定員に満たない場合は申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。参加費は昼食代・講師謝金・施設観覧料等の実費です。小学生の方は保護者同伴でご参加ください。

《お問い合わせ》  
 企画普及グループ・歴史文化講座係  
 TEL (0894) 62-6222  
 FAX (0894) 62-6161

歴史文化博物館友の会 会員募集

3月1日より平成31年度新規会員を募集します。友の会は、愛媛の歴史や民俗について、学び親しむ人たちの集まりです。

《会員特典》

- 常設展と企画展を無料で観覧できます。
- 「会報」や「歴博だより」などをご自宅にお届けします。
- 友の会主催行事に参加できます。
  - ①研修旅行(年1回)
  - ②現地学習会(年2回)
  - ③クラブ活動(民俗、土器ドキ、裂織、古文書)
  - ④特別展解説会
- 季節体験イベントの材料費が割引となります。
- 博物館の刊行物が割安で購入できます。

《入会方法》

1. 会費をご持参の上、歴史文化博物館に直接お申込みください。
2. 郵便振替払込取扱票に、名前・住所・電話番号・会員の種類を記入の上、郵便局で会費をお振り込みください。

口座番号 01610-0-45873  
 愛媛県歴史文化博物館友の会  
 ※ご入金を確認後、会員証をお送りいたします。

《年会費(4月～翌3月)》

【小中学生会員】 500円 【高校生会員】 1,000円  
 【大人会員】 3,000円 【家族会員】 4,000円  
 【賛助会員】 10,000円



平成30年度 研修旅行

《お問い合わせ》  
 友の会事務局  
 TEL (0894) 62-6222

展示スケジュール

2019.1-3

2019 1	テーマ展 「愛媛の近代都市 ～松山・今治・宇和島を中心に～」 平成30年9月15日(土)～平成31年1月27日(日)	新常設展 密・空と海ー内海清美展 常設展 えひめの歴史と文化
	テーマ展 「切手・葉書コレクション」 平成30年12月22日(土)～平成31年1月27日(日) ▶「新春イベント」平成31年1月2日(水)・3日(木)	
テーマ展 「瀬戸内の海人たち」 1月19日(土)～6月16日(日)		
2	テーマ展 「おひなさま」 2月19日(火)～4月3日(水)	
	特別展 「伊予かすり 絁文様の世界」 2月19日(火)～4月7日(日) ▶「おひなさまイベント」3月2日(土)・3日(日)	
3		

※行事や展示、日程などが、変更・中止される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ご利用案内

■開館時間 9:00～17:30(入館は17:00まで)  
 ■休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)  
 ■観覧料

	区分	一般	団体(2割引)
常設展 テーマ展	大人(高校生以上)	510円	410円
	中学生以下	無料	無料
	65歳以上	260円	210円

※特別展の観覧料はその都度定めます。※団体は20名以上です。  
 ※テーマ展をご覧いただくには、常設展観覧券が必要です。  
 ※ご利用の際は、再度ご確認ください。

Museum Calendar 2019.1-3

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30

■休館日 ■イベント



愛媛県歴史文化博物館  
 MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE  
 管理運営: 指定管理者 いよてつ総合企画  
 〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2 電話: 0894-62-6222  
 【ホームページ】 http://www.i-rekihaku.jp  
 ●発行日 平成31年1月11日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture News

おひなさま

テーマ展

平成31年  
 2月19日(火) ▶ 4月3日(水)

会場 文書展示室  
 観覧料 常設展観覧券が必要

西条藩9代藩主松平頼学の夫人、通子の雛飾りを中心に享保雛、古今雛、次郎左衛門雛など、多彩なおひなさまの姿を紹介します。



民俗

だいさんかいないこくかんぎょうはくらんかい いよかすり ほうじょう  
**第三回内国勧業博覧会の伊予絨の褒状**

伊予絨は、日本三大絨として知られ、江戸時代後期に伊予郡垣生村今出の農婦・鍵谷カナが考案したとされる今出絨に始まります。着物・作業着、寝具などの生地にも用いられた伊予絨は、明治以降、生産量が飛躍的に増加し、大正時代には最盛期を迎えます。



年代：明治23(1890)年  
 法量：縦14.7×横63.3cm  
 所蔵：当館蔵

本資料は、国の殖産興業政策の一環として開催された博覧会に、松山市立花町の大西福督が伊予絨(紺飛白)を出品し褒賞された証書です。褒賞の種類は、名誉賞、進歩、妙技、有効、協賛、褒状があり、進歩から協賛までは一等から三等にわかれています。『第三回内国勧業博覧会褒賞授与人名録』をもとに、絨(資料では、絨、飛白、カスリ)の褒賞を見てみると、47道府県中26府県で褒賞が授与されており、県別の褒賞数は、最多が福岡県で、次いで愛媛県でした。福岡県で絨といえば久留米絨が有名ですが、愛媛県の伊予絨は、それに匹敵するぐらいに高い品質であったことが窺えます。

このように絨は博覧会等で人気を博し、次第に庶民の織物、国民的衣料として普及していき、近代日本の衣生活をささえたのです。

(専門学芸員 安藤久美子)

※本資料は特別展「伊予かすりー絨文様の世界ー」(平成31年2月19日～4月7日)にて展示します。

歴史

わみょうるいじゅうしょう  
**和名類聚抄**

承和年間(931～938年)頃、源順が編纂した百科事典兼国語辞書です。本資料は寛文11(1671)年版、全10冊。平安時代当時の器物や地名などが項目ごとに解説されています。古代の律令制下の国、郡、郷の地名が列挙されており、伊予国については、宇摩郡(山田・山口・津根・御井・余戸)、新居郡(新居・丹上・島山・花・賀茂・神戸)、周敷郡(田野・池田・井出・吉田・石井・神戸・余戸)、桑村郡(籠田・御井・津宮)、越智郡(朝倉・高市・桜井・新屋・拝志・給理・高橋・鴨部・日吉・立花)、濃満郡(宅万・英多・大井・賞多・神戸)、風早郡(粟井・河野・高田・難波・那賀)、和気郡(高尾・吉原・姫原・大内)、温泉郡(桑原・埴生・立花・井上・味酒)、久米郡(天山・吉井・石井・神戸・余戸)、浮穴郡(井門・拝志・荏原・出部)、伊予郡(神前・吾川・石田・岡田・神戸・余戸)、喜多郡(矢野・久米・新屋)、宇和郡(石野・石城・三間・立間)の全14郡、72郷の地名が記載されています。さらに郷については宇和郡の立間郷の場合、「多知万(タチマ、現在の宇和島市吉田町付近)」の音注も記されているなど、本書は地名に関する基礎史料といえます。ただし原本は伝存せず、様々な古写本、刊本が確認されていますが、写本ごとに地名の表記が異なる部分も見られます。それらの校合作業が今後必要になってくるといえるでしょう。



年代：寛文11(1671)年版  
 サイズ：縦25.6cm×横19.3cm  
 所蔵：当館蔵

(専門学芸員 大本敬久)

伊予かすり  
**絨文様の世界**

伊予織物工業協同組合  
 定秀寺  
 絨コレクション特別公開

平成31年 2月19日(火)・4月7日(日)

本展では、素朴な風合いでノスタルジックな魅力をもつ伊予かすりの歴史や絨文様の世界を紹介します。

関連講座 ※事前申し込みが必要です。

3月9日(土) 13:30～15:00

「伊予の綿織物について～道後編そして伊予絨へ～」

講師／高山朋子氏(日本織物文化研究会会員)

3月17日(日) 13:30～15:00

「伊予かすり展の見どころ」

講師／今村賢司(当館専門学芸員)

製作実演会

3月10日(日)・3月16日(土) 10:00～15:00

「高機を使用した伊予かすりの製作実演」(企画展示室) 講師／川西利美氏(伊予絨機織り愛好家)

特別展関連イベント

特別展開催期間中の土・日・祝日 10:00～12:00、13:00～16:00

※ただし、おひなさまイベント時(3/2・3)は除く

「つまみ細工～絨ブローチをつくらう～」

場所／エントランスホール 参加費／300円(友の会会員は1回150円)



**おひなさまイベント**

十二単  
 着付け体験

桃の節句にちなんで十二単の着付けを実施！  
 本格的な十二単でおひなさまになっちゃおう♪

事前申込みによる抽選制(各日8名)

日時 3月2日(土)・3日(日)

時間／10:00～12:00/13:00～15:00

対象／小中学生で身長130センチ以上の方

参加費／常設展観覧券(当日券)が必要 ※中学生以下は無料

※事前申込制 応募者多数の場合は抽選となります。ご了承ください。

※着付けに1人あたり30分かかります。

※撮影自由、着付けにかかる準備物は不要です。

【申込方法】

愛媛県歴史文化博物館ホームページから申込み。

(愛媛県歴史文化博物館ホームページから「参加しよう!!」の「十二単着付け体験」をクリックし、申込みフォームに必要事項を記入の上お申し込みください)

【申込受付締切日】平成31年2月15日(金)

他にも春を彩る楽しいイベントが盛りだくさん! HPをチェックしてね!



開館記念イベントを終えて

平成30年11月11日(日)、愛媛県歴史文化博物館は開館から24年をむかえ、記念してイベントを行いました。恒例のお餅くばりや呈茶会、裂き織り体験や秋のワークショップなどのイベントを開催しました。また、今回で11回目になる「れきはく市・はに坊のどんぐりマルシェ」では過去最多の店舗出店となり、手作り雑貨やグルメ、ワークショップで多くのお客様を楽しんでいただきました。ご来館ならびにご協力、誠にありがとうございました。今後とも愛媛県歴史文化博物館をよろしく願いいたします!

